

## 《Lesson 4》 疑問詞 + can の疑問文

where / when / what などの「疑問詞」を can の疑問文に足す方法は

疑問詞を can の疑問文の前に足してあげるだけ

です。つまり、基本的な形に以下のようになります。

### 【疑問詞 + can の一般動詞の疑問文：基本の形】

疑問詞 + can + \*主語 + 一般動詞 (+目的語) (+～) ?

\*主語をたずねる疑問文の場合は「主語」の部分はなくなる

<例> Where can we go? — We can go to that park.

(私たちはどこに行けるのですか? — 私たちはあの公園に行けます)

When can he come here? — He can come here now.

(彼はいつここに来られるのですか? — 彼は、今来られます)

Who can write e-mails \*in Japanese? — I can. 【主語をたずねる疑問文】

(誰が日本語でメールを書けるのですか? — 私はできます) \*「～語で」 = in ~

### 【作り方】

- (1) 疑問詞の部分 (何、いつ、など) に同じ種類の“**適当な単語**”を入れて**疑問文**を作る。  
(主語をたずねる疑問文の場合は、**肯定文**を作る)
- (2) 入れた“**適当な単語**”を「**疑問詞**」に戻す。  
(主語をたずねる疑問文の場合は、更に文の最後を“?”にして終了)
- (3) 疑問詞を文の文頭に持ってくる。

<例 1: 私たちはどこに行けるのですか? >

#### 1. 疑問詞の部分 (何、いつ、など) に同じ種類の“適当な単語”を入れて疑問文を作る。

→ 「私たちはあの公園行けますか」

Can we go **to that park**?

#### 2. 入れた“適当な単語”を「疑問詞」に戻す。

Can we go **where**?

#### 3. 疑問詞を文の先頭に持ってくる。

**Where** can we go?

<例2：彼はいつここに来られるのですか？>

1. 疑問詞の部分（何、いつ、など）に同じ種類の“適当な単語”を入れて疑問文を作る。

→ 「彼は今ここに来られますか」

Can he come here **now**?

2. 入れた“適当な単語”を「疑問詞」に戻す。

Can he come here **when**?

3. 疑問詞を文の先頭に持ってくる。

**When** can he come here?

<例3：誰が日本語でメールを書けるのですか？> 【主語をたずねる疑問文】

1. 疑問詞の部分（何、いつ、など）に同じ種類の“適当な単語”を入れて**肯定文**を作る。

→ 「私は日本語でメールを書けます」

**I** can write e-mails in Japanese.

2. 入れた“適当な単語”を「疑問詞」に戻す。（更に文の最後を“？”にして終了）

**Who** can write e-mails in Japanese?

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関し、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。